ファイナンスユニット　部長の田口です。
これから、2023年度第1四半期の決算概要についてご説明させていただきます。

CONTENTS
目 次

- 2023年度 第1四半期 実績
- 2023年度予想
- 参考資料

最初に2023年度第1四半期の実績について、次に2023年度予想についてご説明させていただきます。

2023年度 第1四半期 実績

Enhancing planetary health

ハイライト

・総合エンジニアリング事業は、大型プロジェクトの順調な進捗により増収増益

・受注は、海外大型案件の決定時期が年度後半に見込まれる一方、国内では堅調な積み上がり

・通期業績予想に変更なし

© 2023 JGC HOLDINGS CORPORATION

最初に2023年度第1四半期のハイライトです。

総合エンジニアリング事業では、大型プロジェクトが順調に進捗しております。
セグメントの業績は前年同期比で増収増益となりました。

受注は、海外大型案件の決定時期が年度後半になると見込んでおり、海外の
立ち上がりは遅くなりますがが、国内では堅調に数字が積み上がっています。
5月に公表した通期業績予想は変更しておりません。

連結損益計算書

【億円】

	1Q FY2022	1Q FY2023	前年同期比	
売上高	1,181	**1,798**	+616	+52%
売上総利益	162	**178**	+15	+10%
利益率	13.7%	**9.9%**	△ 3.8pt	
営業利益	102	**100**	△ 1	△ 2%
経常利益	185	**177**	△ 7	△ 4%
親会社株主に帰属する四半期純利益	125	**102**	△ 22	△ 18%
1株当たり四半期純利益	49.57円	**42.60円**		

© 2023 JGC HOLDINGS CORPORATION

次に、連結損益計算書です。

前年同期比で大幅な増収となり売上高は1,798億円、売上総利益は前年同期比15億円増益の178億円でした。
利益率は、期初に想定していた通り、従業員の処遇改善に伴う人件費の増加などにより、前年同期比では低下しています。

営業利益はほぼ横ばいの100億円、経常利益177億円、
親会社株主に帰属する四半期純利益は、22億円減の102億円でした。
これは、前年同期にあった特別利益が今期はなかったことによる利益減少となっています。

セグメント情報

【億円】

		1Q FY2022	1Q FY2023	前年同期比	
総合エンジニアリング	売上高	1,040	**1,645**	+605	+58%
	セグメント利益	85	**87**	+2	+2%
	利益率	8.2%	**5.3%**	△ 2.9pt	
機能材製造	売上高	132	**144**	+12	+9%
	セグメント利益	26	**25**	△ 0	△ 2%
	利益率	20.0%	**18.0%**	△ 2.0pt	
その他	売上高	9	**8**	△ 1	△ 15%
	セグメント利益	2	**3**	+1	+42%
	利益率	24.9%	**41.4%**	+16.5pt	
調整額	セグメント利益	△ 12	**△ 16**	△ 4	-

© 2023 JGC HOLDINGS CORPORATION

次にセグメント情報です。

総合エンジニアリング事業は前年同期比増収増益です。
カナダのLNG、イラクの製油所近代化に加え、前期に受注した
サウジアラビア、マレーシア、米国の大型案件も進捗し、
売上高は605億円増収の1,645億円、セグメント利益は2億円増益の87億円でした。
大幅な増収により、固定費増加の影響を吸収して増益となりました。

機能材製造事業は、石油精製触媒、ケミカル・環境保全触媒の好調な
販売により、若干の増収となりましたが、原料費、燃料費の高騰の影響を受け
利益は横ばいとなりました。売上高144億円、セグメント利益25億円です。

その他および調整額はスライドに記載のとおりです。

セグメント情報

受注の状況（総合エンジニアリング事業）

ｉ）受注高

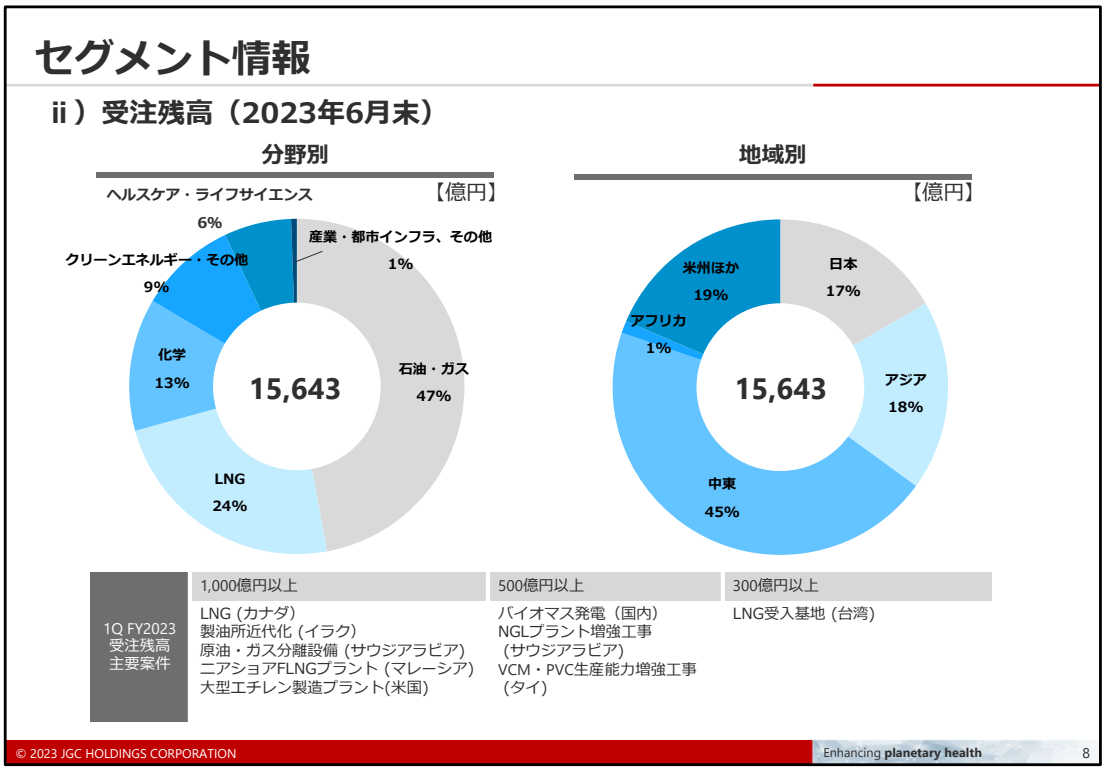
【億円】

	1Q FY2022	1Q FY2023
海外	3,300	**149**
国内	306	**603**
合計	3,606	**753**

© 2023 JGC HOLDINGS CORPORATION

次に総合エンジニアリング事業の受注高です。

全体では753億円の受注となりました。
国内では医薬品製造工場、陸上養殖商業プラント等の案件などの受注により順調なスタートとなりました。
海外では、複数の大型案件の受注に向けて取り組んでいます。顧客の投資決定、契約の時期は年度後半になる見込みで、受注高の計上は国内に比べ出足が遅くなります。



次に受注残高です。

総合エンジニアリング事業の受注残高は、円安影響もあり、
前期末比ほぼ横ばいの1兆5,643億円となりました。
分野別、地域別の構成比、主要案件の顔ぶれも前期末からほとんど変わっていません。

連結財政状態

【億円】

	2023年3月末	2023年6月末	増減
流動資産	5,394	**5,484**	+89
固定資産	1,736	**1,723**	△ 12
総資産	7,131	**7,208**	+77
流動負債	2,722	**2,752**	+30
固定負債	429	**445**	+16
純資産	3,979	**4,010**	+31
自己資本比率	55.7%	**55.5%**	△ 0.2pt
JVキャッシュ当社持分	1,717	**1,835**	+118

© 2023 JGC HOLDINGS CORPORATION

次に連結財政状態です。

財政状態は期初から大きな動きはありません。
自己資本比率は55.5%でした。
ジョイントベンチャー・キャッシュの当社持分は、カナダのLNG案件に加え、
前期からスタートしたマレーシアのFloating LNG案件の
ジョイント・ベンチャーで増加しました。

続いて、2023年度の予想についてご説明します。

2023年度の業績見通し

通期業績予想に変更はありません。

【億円】

	FY2023 業績予想	1Q FY2023 実績	進捗率
受注高(※)	8,000	753	9%
売上高	8,000	1,798	22%
売上総利益	680	178	26%
利益率	8.5%	9.9%	
営業利益	380	100	26%
経常利益	450	177	39%
親会社株主に帰属する当期純利益	320	102	32%
1株当たり配当金	40.0円		
換算レート(米ドル)	133.00円		

(※) 総合エンジニアリング事業

© 2023 JGC HOLDINGS CORPORATION

2023年度の業績見通しです。

通期の業績予想は変更ありません。
第1四半期実績の進捗率は売上高が若干スロースタートですが、
売上総利益と営業利益は26%、経常利益以下は円安影響により若干上振れています。
予想の前提とした換算レートも1ドル133円で変えておりません。
1円の変動による通期業績への影響の目安は売上高40億円、粗利益5億円、
経常利益段階で8億円と見ています。

2023年度 セグメント別 業績見通し

セグメント別業績予想に変更はありません。

【億円】

		FY2023 業績予想
総合エンジニアリング	売上高	7,430
	セグメント利益	385
	利益率	5.2%
機能材製造	売上高	500
	セグメント利益	57
	利益率	11.4%
その他	売上高	70
	セグメント利益	15
	利益率	21.4%
調整額	セグメント利益	△ 77

© 2023 JGC HOLDINGS CORPORATION

最後に、セグメント別の業績見通しについてです。

こちらも変更はございません。

以上で第1四半期決算概要のご説明を終わります。

参考資料

© 2023 JGC HOLDINGS CORPORATION

参考（地域別売上高、受注高）

売上高

【億円】

	1Q FY2022		1Q FY2023	
日本	319	(27.0%)	**455**	(25.3%)
アジア	100	(8.5%)	**259**	(14.4%)
中東	206	(17.5%)	**635**	(35.4%)
アフリカ	103	(8.8%)	**28**	(1.6%)
米州ほか	452	(38.2%)	**418**	(23.3%)
合計	1,181	(100.0%)	**1,798**	(100.0%)

受注高（総合エンジニアリング事業）

【億円】

	1Q FY2022		1Q FY2023	
日本	306	(8.5%)	**603**	(80.1%)
アジア	180	(5.0%)	**104**	(13.9%)
中東	3,034	(84.1%)	**3**	(0.5%)
アフリカ	42	(1.2%)	**18**	(2.4%)
米州ほか	43	(1.2%)	**23**	(3.1%)
合計	3,606	(100.0%)	**753**	(100.0%)

© 2023 JGC HOLDINGS CORPORATION

参考（地域別、分野別受注残高）

地域別（総合エンジニアリング）

【億円】

	1Q FY2023	
日本	2,613	(16.7%)
アジア	2,863	(18.3%)
中東	7,077	(45.2%)
アフリカ	183	(1.2%)
米州ほか	2,905	(18.6%)
合計	15,643	(100.0%)

分野別（総合エンジニアリング）

【億円】

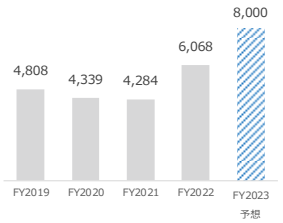
	1Q FY2023	
エネルギートランジション		
石油・ガス	7,371	(47.1%)
ＬＮＧ	3,691	(23.6%)
化学	2,002	(12.8%)
クリーンエネルギー・その他	1,477	(9.5%)
ヘルスケア・ライフサイエンス	1,015	(6.5%)
産業・都市インフラ、その他	85	(0.5%)
合計	15,643	(100.0%)

© 2023 JGC HOLDINGS CORPORATION

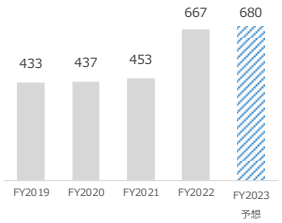
参考（業績推移）

【億円】

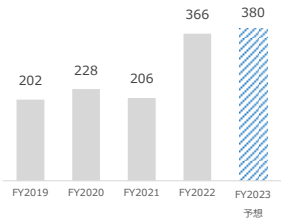
売上高



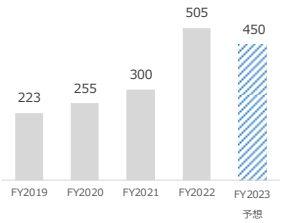
売上総利益



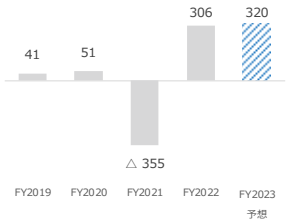
営業利益



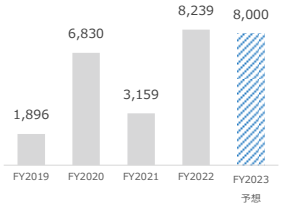
経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益・純損失



受注高



© 2023 JGC HOLDINGS CORPORATION

将来の見通しに関するご注意事項

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。またこれらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。

従いまして、本情報および資料のご利用は、他の方法により入手された情報とも照合・確認し、ご利用者の判断によって行ってくださいますようお願いいたします。

本資料ご利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
日揮ホールディングス株式会社
戦略企画オフィス 経営企画ユニット
コーポレートコミュニケーショングループ
Tel：045-682-8026　Fax：045-682-1112
E-mail: ir@jgc.com

© 2023 JGC HOLDINGS CORPORATION